

令和4年度第1回押しマンガつばやき コンテスト授賞式

11月3日、合志マンガミュージアムで『第1回押しマンガつばやきコンテスト』（中学生対象）の授賞式を行いました。大賞 吉川碧さん/オムあげさん（合志中1年）、優秀賞 北野祥子さん（合志中1年）、奥村莉音さん（御船中3年）、ぴーなつばたあさん（合志楓の森中1年）の4人が受賞しました。大賞の吉川さんは「自分の好きなマンガの魅力を伝えることができ良かったです」と話しました。



受賞した皆さんと橋本館長

小中学生応募作品から税に関する作品の表彰

11月16日、大津町生涯学習センターで税に関する作品表彰式が開催されました。結果は次のとおりです。

- ・**作文の部** 熊本国税局長賞 甲斐香帆（西合志南中3年）、菊池税務署長賞 飛田晴歩（西合志南中3年）、菊池地区納税貯蓄組合連合会会長賞 大柿晴奈（西合志南中3年）
- ・**標語の部** 菊池間税会会長賞 伊東世莉（合志中3年）、菊池地区納税貯蓄組合連合会会長賞 奈須凜音（西合志南中3年）
- ・**書道の部** 菊池地区納税貯蓄組合連合会会長賞 市本明里（合志南小6年）、合志市長賞 大平莉子（西合志南小5年）、菊池地区商工会連絡協議会会長賞 歌野友奏（西合志中央小6年）、菊池青色申告会連合会会長賞 松本桃花（西合志東小5年）、南九州税理士会菊池支部長賞 野田碧（西合志中央小4年）



作文の部で受賞した甲斐さん

合志にがおえクラブ（講師JEROさん） 受講生がデビュー

10月29・30日、筑後市の九州芸文館で開催された九州クリエイターズマーケットに、合志にがおえクラブが参加しました。毎月2回、ヴィーブルの似顔絵教室で腕を磨いてきた受講生たちが、初めて作成品をもらって似顔絵を描き、プロデビューの第一歩となりました。参加した米満幸成さん（栄温泉団地）は「大変でしたが楽しく描けました。もっと上達して自分の絵で喜んでもらいたい」と話しました。



似顔絵を描く米満さん。これまで熱心に練習してきた成果を発揮しました

合志マンガミュージアムの 入館者が10万人を突破しました

10月30日に、合志マンガミュージアムの入館者が10万人を突破しました。この日入館した荒川さんへ10万人目の入館者となる認定証と記念品を贈りました。

認定証を受けとった荒川彩乃さん（黒石原）は「久しぶりに入館しました。10万人目の入館者となりとても嬉しいです。これからも子どもと一緒にマンガを楽しみたい」と話しました。



左から、橋本館長、荒川さんご家族、中島教育長

JA菊池すいか部会が合志ブランド 認証品『ハロウィンスイカ』を寄贈

10月20日、菊池地域農業協同組合すいか部会が、市内4カ所の保育園（合志中部保育園、南部保育園、西合志中央保育園、ひかりの子保育園）に、ハロウィンスイカをプレゼントしました。ハロウィンスイカは、上品な甘さや種が少ないことが特徴で、贈答用としても人気があり、首都圏にも出荷されています。この時期に珍しく大きくて立派なスイカに、園児たちはとても喜んでいました。



ひかりの子保育園の園児とすいか部会の皆さん

合志小学校5年生が稲刈り体験 農業と食について学ぶ

10月25日、野付区の田んぼで合志小学校5年生の児童51人が稲刈りを行いました。7月7日に植えた稲は、一部がタニシの被害を受けてなくなってしまい、児童たちは農業の大変さを実感していました。地元農家やJA青年部の指導を受けた子どもたちは、次々と鎌で稲を刈り取り、たくさんの稲を抱えてコンバインに運びました。収穫したお米は調理実習などで使われる予定です。



稲刈りをする児童たち

合志南クラブ城北大会初優勝 全員野球で悲願達成

10月8日・9日山鹿市の菊鹿運動広場などで行なわれた第37回熊日玉名総局杯城北地区学童軟式野球大会で合志南クラブが初優勝しました。16チームのトーナメント戦で、準決勝・決勝とタイブレークの接戦を勝ち抜きました。宮島大和主将（合志南小6年）は、「際どい試合が続いて、緊張感がありました。最後の公式戦で優勝できてよかったです」と安堵の表情を浮かべていました。



優勝の喜びのガッツポーズを決める合志南クラブの皆さん

堀江 信彦さんによる里帰り講話 「感動する心を大切に」

10月17日、出版・デジタルコンテンツの制作やアーティスト育成事業を行なう(株)コアミックス代表取締役会長の堀江信彦さん（熊本県出身）が、合志中3年生へ向けて、里帰り講話を行いました。

講話を聞いた生徒たちは「仕事をする事のやりがい」や「感動したこと、興味を持ったことを、素直な気持ちで追い求めていくことの大切さ」などについて学び、自分の将来を考える良い機会となりました。



講話をする堀江さん